

ナノテクノロジー・材料科学技術委員会における評価スケジュール

資料1-2
科学技術・学術審議会・研究計画・評価分科会
第9期ナノテクノロジー・材料科学技術委員会（第8回）
※第5回委員会資料1-2を一部改変

2012(H24)	2013(H25)	2014(H26)	2015(H27)	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)	2020(H32)	2021(H33)~
			▼				▼		

元素戦略プロジェクト<研究拠点型>(2012年度より10年間)

我が国の産業競争力強化に不可欠である希少元素の革新的な代替材料を開発するため、共同研究組織の密接な連携・共働の下、物質中の元素機能の理論解明・解析・特性評価を一体的に実施する。

(2019年度より7年間)

材料の社会実装に向けたプロセスサイエンス構築事業

产学研官が連携した体制を構築し、マテリアルを社会実装につなげるプロセスサイエンスの構築を目指す。

ナノテクノロジーを活用した環境技術開発

異分野の人材が集結する研究拠点において、先端的な共用装置等を活用しつつ、太陽光発電、二次電池、燃料電池、光触媒等に関する基礎基盤研究の強化による技術シーズを開発とともに、先端環境技術に取り組む人材育成を実施。

統合型材料開発プロジェクト(再編)

ナノテクノロジープラットフォーム(2012年度より10年間)

ナノテクノロジーに関する最先端の研究設備とその活用のノウハウを有する機関が協力して、技術領域に応じた全国的な設備の共用体制を構築するとともに、产学研官連携や異分野融合を推進する。